



三河小便り

文責 渡邊 孝

★修学旅行～たくさんの思い出と貴重な体験ができました！



10月26日(金)～27(土)に6年生の修学旅行がありました。2日間にわたり長崎市内を見学しました。

1日目は、まず原爆資料館で当時の映像や展示品を見たり被爆体験を聞いたりして、戦争の怖さと平和の大切さを学ぶことができました。次に、平和集会を終え平和公園で全員で記念写真を撮り、その後6班に分かれ計画に従ってフィールドワークで長崎市内を見学しました。そして、ホテルでは長崎の郷土料理を味わったり、夜景を見たりして楽しい友達との時間を過ごすことができました。その味や夜景の美しさ、そして、友達と過ごした時間は、子ども達の忘れられない思い出になったと思います。

2日目は、晴れやかな日差しの下で、全員で出島と長崎歴史文化博物館見学をして2回目の班ごとのフィールドワークです。爆心地周辺の建物を見学し平和への思いを強く持つことができました。このように2日間の修学旅行で、長崎の歴史と文化、戦争の怖さと平和の大切さについて学ぶだけでなく、決まりを守って集団行動することや、協力して食事の片付けなど、修学旅行の目標に向かって活動する姿が見られました。さらに、この学びをこれからの学校生活に生かして欲しいと思います。

☆☆実りの秋、稲刈り！☆☆



10月24日(水)の5、6校時に、五年生33名で、セブイレブンの西側の田に、6月下旬に田植えをし成長した稲を刈る体験をしました。稲刈りを体験した子ども達は、「稲刈りを初めてして、鎌で切る時、サクサク切れて楽しかった。」「米作りは大変だなあと思った。」「米を食べるときは、少しでも残さず食べようと思いました。」「JA青年部の方に、分かりやすく教えてもらったりいろいろ準備してもらったりしてとても楽しくできた。」などの感想を持っていました。このような体験は、三河小学校が目指す「郷土を愛し続ける子ども」を育てる上で、大変貴重な体験だと思えます。お世話をいただいたJA青年部の皆様に厚くお礼申し上げます。

◆◆スポーツの秋◆◆



秋は何をするにも適した季節です。とりわけ、今年の夏は酷暑で外で遊ぶことが少なかった子どもたちにとっては、友達とスポーツをしたり遊んだりすることで、自然と体力が付き柔軟性も増し健やかな心身の成長につながります。

10月31日(水)の五・六校時に、縦割り班でドッチビー大会を楽しみました。

〈ドッチビーを楽しむ子ども達〉 〈持久走練習に励む子ども達〉 12月6日(木)の持久走大会に向けて、学級で目当てを立てて業間に5分間走を全校一斉に行い来たる大会に向けて頑張っています。当日に向けて家庭でも応援よろしくお祈りします。

ありがとう 校長室にいと、時々運動場や中庭からゴミを拾って持ってきてくれる子ども達があります。誰に頼まれるたわけでもないのに以前から、続けてくれている善意の活動です。今はゴミを捨てる子どもはいても拾う子どもはめったにいません。三河の隠れた宝です。ありがとうございます